

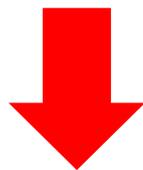
# 2020年度 共用設備利用者 オリエンテーション

---

総合分析実験センター 本庄キャンパス  
理工学部 共用機器管理部門  
農学部 共用機器管理部門

# 共用設備利用（本庄キャンパス）の運用

- ・ 総合分析実験センター 機器分析部門  
生物資源開発部門
- ・ 理工学部 共用機器管理部門
- ・ 農学部 共用機器管理部門



利用申請・予約システムは共通  
(後ほど説明)

- ・ 共用設備の維持、管理
- ・ セミナー等の開催
- ・ デモ機設置
- ・ 研究相談

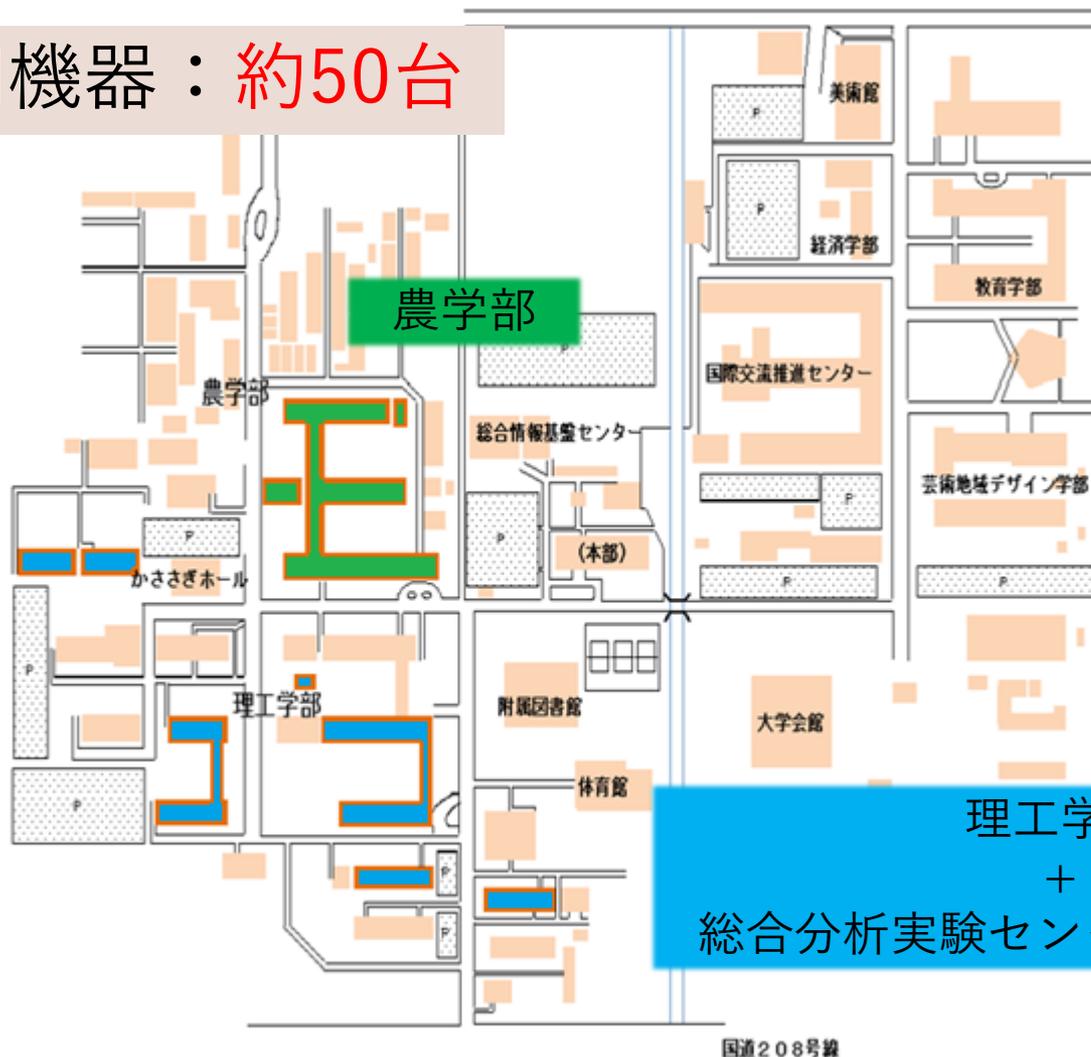


# スタッフ連絡先

	氏名		居室	内線	
総合分析実験センター (本庄キャンパス)	高椋 利幸	センター長 理工学部教授	理工学部9号館7階 705室	8554	
	兒玉 宏樹	准教授	理工学部9号館2階 203室	8552	
	永野 幸生		理工学部9号館2階 206室	8898	
	新地 姉理華	技術員	理工学部9号館1階 101室	8896	
	真瀬田 幹生				
	理工学部	徳田 郁実		技術補佐員	理工学部9号館1階 101室
隈田原 芙由美					
佐野 友紀					
農学部	龍田 典子			農学部1号館1階 116室	8784
	高山 美緒				
	野口 弥生				

# 主な共用設備 (本庄キャンパス)

共同利用機器：約50台



理工学部  
+  
総合分析実験センター (本庄機器)

# 主な共用設備 (本庄キャンパス)

## 核磁気共鳴装置



400MHz超伝導フーリエ変換核磁気共鳴装置(NMR)

## 質量分析装置



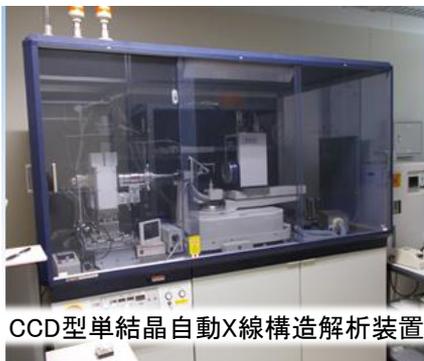
ガスクロマトグラフ質量分析計

## 顕微鏡



走査型電子顕微鏡

## X線回折装置



CCD型単結晶自動X線構造解析装置



液体クロマトグラフ質量分析計



共焦点レーザー顕微鏡

WEBサイトに機器一覧があります  
<http://www.synergy.saga-u.ac.jp/>

# 機器利用の流れ

機器利用申請



使いたい機器の予約をする



実際に機器を使う・使用簿に記入する



利用料金の支払い



申請から料金の支払いまで、  
それぞれ詳しく説明します

# 機器利用の流れ

## 機器利用申請



使いたい機器の予約

<http://www.synergy.saga-u.ac.jp/>  
<http://www.iac.saga-u.ac.jp/honjokiki/index.html>



実際に機器を使う。

○利用案内



利用料金の支払い



利用申請の方法は[こちら](#)



ユーザーID・パスワードでログイン

# 機器利用申請

[佐賀大学シボレス認証システムと連動]

利用登録は、初回のみ ← 年度の変わり目に更新

The screenshot shows a web form titled '利用申請' (Application) with a gear icon. The form contains several dropdown menus and text input fields. A red bracket on the right side of the form groups the following items: '学部・大学院', '附属施設', '学科・コース', '総合分析実験センター', '講座・分野', '本庄', '研究室', and '機器分析部門'. A red callout box points to this group. Another red callout box points to the '責任者名' (Responsible Name) field, which contains the text 'てすと'. A third red callout box points to the '氏名' (Name) field.

利用申請

学部・大学院

附属施設

学科・コース

総合分析実験センター

講座・分野

本庄

研究室

機器分析部門

責任者名

てすと

氏名

① 「学部・大学院」、「学科・コース」、「講座・分野」、「研究室」をそれぞれプルダウンメニューから選択

② 責任者名は、研究室の指導教員の名前を入力

# 機器利用申請

利用登録は初回のみ  
→年度の変わり目に継続手続きが必要

[佐賀大学シボレス認証システムと連動]

The screenshot shows a web form for equipment application. It includes sections for '区分' (Category), '身分' (Status), '内線' (Internal Line), 'E-mail', and '利用部門' (Usage Department). A '申請' (Apply) button is at the bottom left. Red callouts with numbers 1-6 point to specific elements: 1. '区分' (Category) section. 2. '身分' (Status) dropdown menu. 3. '内線' (Internal Line) field. 4. 'E-mail' field. 5. '利用部門' (Usage Department) checkboxes. 6. '申請' (Apply) button.

① 区分

新規  継続  修正

身分  
非常勤職員

内線  
8896

E-mail  
[Redacted]

利用部門

- 総合分析・本庄機器 (利用中)
- 総合分析・本庄生物資源
- 理工学部 (利用中)
- 農学部
- 教育学部
- 海洋エネルギー研究センター

※ 利用部門を選択してください。

② 申請

③ 学生の場合、内線は指導教員の内線  
※携帯電話番号は記入しないでください

④ メールアドレスは  
佐賀大学のアドレスを記入

⑤ 利用したい部門を選択  
申請を出した部門の機器しか利用予約できません

⑥ 申請ボタンをクリック  
※管理側が承認すると予約出来るようになります

# 機器利用の流れ

機器利用申請



使いたい機器の予約をする



実際に機器を使う・使用簿に記入する

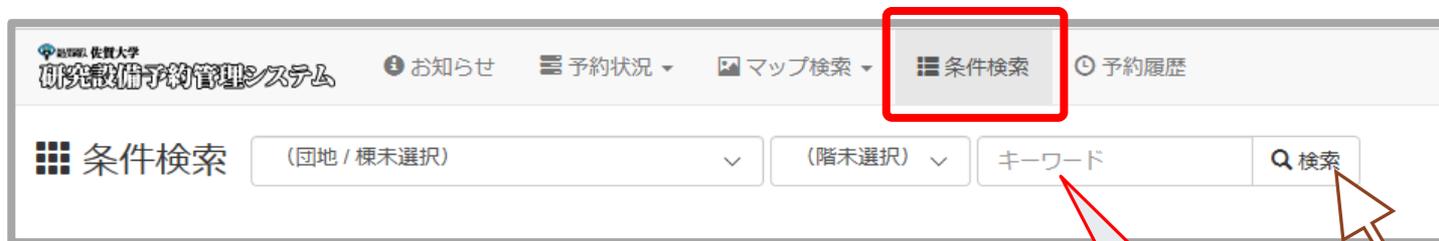


利用料金の支払い



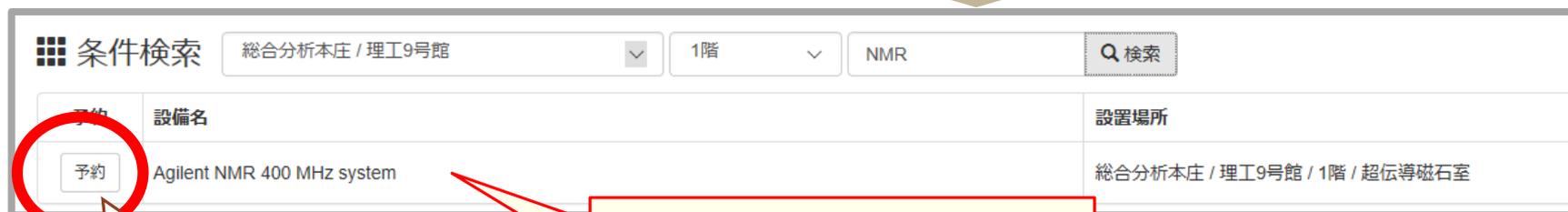
# 使いたい機器の予約をする

利用予約したい機器の選択方法（条件検索）



条件検索 (回地 / 棟未選択) (階未選択) キーワード 検索

機器名を入力  
例) NMR



予約	設備名	設置場所
予約	Agilent NMR 400 MHz system	総合分析本庄 / 理工9号館 / 1階 / 超伝導磁石室

該当の機器がヒット  
→ 予約画面へ進む

# 使いたい機器の予約をする

利用予約したい機器の選択方法（マップ検索）

何度も予約している機器は「予約履歴」も便利

The screenshot shows a web application interface for equipment reservation. At the top, there are navigation tabs: 'お知らせ', '予約状況', 'マップ検索', '条件検索', and '予約履歴'. The 'マップ検索' tab is highlighted with a red box. Below the navigation, there are filters for '理工9号館' and '1階'. A blue box highlights the text '理工学部 9号館 1階'. A map of the building floor is shown with various rooms labeled. A mouse cursor points to room 106, which is highlighted in green. A red box highlights the '予約履歴' tab, and a callout bubble points to a table showing a reservation history for 'Agilent NMR 400 MHz system'. A yellow callout bubble points to the map, stating that a hit on the registered equipment leads to the reservation screen.

予約	設備名
予約	Agilent NMR 400 MHz system

登録機器がヒット  
→ 予約画面へ進む

# 使いたい機器の予約をする

予約画面について (日別管理、**最大24時間**)

■ 高分解能核磁気共鳴装置 (NMR 400 MHz) の日別予約状況

前月

2020-06-01

≡

翌月

日	曜日	タイムライン
1	月	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23
2	火	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23
3	水	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23
4	木	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23
5	金	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23
6	土	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23
7	日	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23
8	月	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23

使用したい日と時間を選択  
→ 登録

新規予約

利用者名  
[ユーザー名]

予約方法  
 連続  毎日  毎週

予約期間  
2019-02-04 9 : 00  
2019-02-04 11 : 00

## 【お願い】

- ・ 使用しなくなった場合は、必ず予約削除してください
- ・ 予定時間より早く測定が終わった場合は、予約時間の変更をしてください

# 機器利用の流れ

機器利用申請



使いたい機器の予約をする



実際に機器を使う・使用簿に記入する



利用料金の支払い



# 機器利用の流れ

機器利用申請



使いたい機器の予約をする



実際に機器を使う・使用簿に記入する



**利用料金の支払い**

5、9、1月に教員へ利用料金を通知

TOP 利用案内(学内) Guide for internal users 利用案内(学外) Guide for external users 機器一覧 Equipments 機器予約 Reservation 活動報告 Activity reports

トップ > 利用案内(学内) Guide for internal users

利用案内(学内) Guide for internal users

○利用案内

○料金表

- ・[農学部](#)
- ・[理工学部・総合分析実験センター](#)
- ・[学内利用料金の減免措置について](#)

○その他

・[部員招待券への記載のお願い](#)

# 利用ルール (1)

- ◇ 初めて使う装置は**必ず**管理者から取り扱い説明を受けて下さい
- ◇ 実験室は室内専用スリッパに履き替えてください
- ◇ 実験室での飲食・音楽は禁止
- ◇ 装置は綺麗に使って下さい  
ゴミは各自持ち帰ってください
- ◇ 実験室の流しは使用しないでください  
サンプル調製等は研究室で！
- ◇ 実験データは、各自、USBメモリ等で持ち帰ってください  
USBメモリのウイルスチェックは必ず行っておいてください  
管理者ではバックアップ等はいまませんのでご注意ください



# 利用ルール (2) 故障時の対応

使用中に故障や不具合が生じたら、すみやかに管理者へ連絡してください

本庄地区機器分析部門 + 理工学部 (理工学部9号館1階101室)

内線 8896 / 8941

Mail honjyo-kiki-staff@ml.cc.saga-u.ac.jp

農学部 (農学部1号館1階1S-116室)

内線 8784

Mail noukyoyo-staff@ml.cc.saga-u.ac.jp

◇再起動等を行う前に、**エラーメッセージを保存**

〔Print Screen〕でPC上に保存 または 使用記録簿へ手書き

◇休日・夜間等で部門スタッフが不在の場合は、

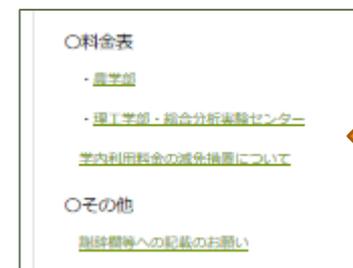
使用記録簿へ記入いただき、**メールにて必ず連絡をしてください**



# お願い 謝辞欄への記載

2020年4月以降に農学部共用機器管理部門の設備を利用した研究報告を行う際には、学術論文や学会発表の謝辞欄への記載をお願いします。

下記1文を和文もしくは英文にて記載ください。



【和文】 本研究は文部科学省先端研究基盤共用促進事業（新たな共用システム導入支援プログラム）JPMXS04224000XXで共用された機器を利用した成果です。

【英文】 This work was the result of using research equipment shared in MEXT Project for promoting public utilization of advanced research infrastructure (Program for supporting introduction of the new sharing system) Grant Number JPMXS04224000XX.

‘XX’ = 西暦の下2桁

例1) 2020年に設備を利用した成果 ⇒ 「JPMXS0422400020」

例2) 2020～2022年の3年間に渡って利用した成果 ⇒ 3年分を併記  
「JPMXS0422400020, JPMXS0422400021, JPMXS0422400022」

※共用設備の利用が廃止されない限り、この記載ルールは永続します。

# お願い 謝辞欄への記載

2020年4月以降に総合分析実験センターの設備を利用した研究報告を行う際には、学術論文や学会発表の謝辞欄への記載をお願いします。  
但し、下記2文の両方の記載が必要です。

【和文】 密度計測とNMR測定は、佐賀大学総合分析実験センターにて実施した。

【英文】 The density and NMR measurements were conducted at Analytical Research Center for Experimental Sciences, Saga University.  
(装置名や用途部分は適宜変更ください)

【和文】 本研究は文部科学省先端研究基盤共用促進事業（新たな共用システム導入支援プログラム）JPMXS04224000XXで共用された機器を利用した成果です。

【英文】 This work was the result of using research equipment shared in MEXT Project for promoting public utilization of advanced research infrastructure (Program for supporting introduction of the new sharing system) Grant Number JPMXS04224000XX.

※「原子吸光光度計AA-7000」および「鍋島キャンパスの共用設備」を利用した場合には、この1文の記載は不要です。

# お願い 謝辞欄への記載(2020年3月以前の利用分に関して)

2020年3月以前に共用設備を利用した研究成果に関して、  
学術論文や学会発表の謝辞欄における記載方法は以下の通りです。

装置名や用途部分は適宜変更ください。

## ■ 「農学部共用機器管理部門」管轄の共用設備を利用した場合

【和文】 味の評価は、「先端研究基盤共用促進事業」の支援を受けた装置を用いて実施した。

【英文】 The taste evaluation was conducted by the devices supported by “Project for Promoting Public Utilization of Advanced Research Infrastructure”.  
(装置名や用途部分は適宜変更ください)

## ■ 「総合分析実験センター」管轄の共用設備を利用した場合

【和文】 密度計測とNMR測定は、佐賀大学総合分析実験センターにて「先端研究基盤共用促進事業」の支援を受けた装置を用いて実施した。

【英文】 The density and NMR measurements were conducted at Analytical Research Center for Experimental Sciences, Saga University supported by ‘Project for Promoting Public Utilization of Advanced Research Infrastructure’.

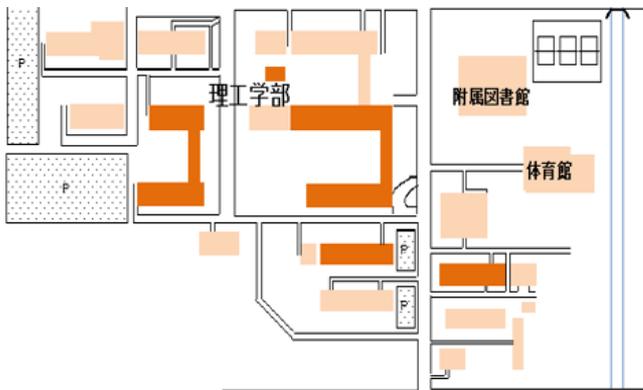
※「原子吸光光度計AA-7000」および「鍋島キャンパスの共用設備」を利用した場合には、太字部分(紫)の記載は不要です(前半のみ記載ください。詳しくはHP: <http://www.kiki.pv.med.saga-u.ac.jp:8080/news.html> を参考ください)。

# 直接問い合わせが必要な共用設備

以下の装置を使用希望の方は、直接研究室にお問い合わせください。

HP ⇒ <http://www.synergy.saga-u.ac.jp/> に掲載。

## 理工学部 2～5号館、実習工場



### 研究室管理下にある共同利用機器: 全9台

研究機器名	型番	設置場所
多チャンネル脳波/誘発電位記録解析システム	NetStation System300 256ch	1号館 中棟4階
雰囲気制御走査型プローブ顕微鏡	WET-SPM-9600	2号館 1階
雰囲気制御チャンバー	CH-III	2号館 1階
3D測定レーザー顕微鏡 OLS 4000	OLS4000-SAT	2号館 1階
タリロンド365RSU (A) 500mmコラム	365RSU (A) 500mmコラムM112-3573	2号館 1階
スパッタリング装置 HSR-351SP	HSR-351SP	5号館 北棟1階
プリント基板加工機	FP-21T Precision	5号館 北棟2階
高精度浸漬型ワイヤ放電加工機	M350S	機械システム実習工場
CNC表面性状測定機エクストリーム	CS-H5000CNC	機械システム実習工場



### 機器一覧(理工学部)

機器名	メーカー名	型番	設置場所	利用の可否
<a href="#">紫外可視近赤外分光光度計</a>	PerkinElmer	Lambda:	連絡先が掲載されています	
<a href="#">XPS</a>	日本電子	JES-F		
<a href="#">示差走査熱量計</a>	SII(セイコー電子工業)	SSC/5200 DSC220CU	理工学部9号館1階104	利用可

# 鍋島キャンパス 機器分析部門



## 主な設置機器

顕微鏡	TEM/SEM	共焦点レーザー蛍光顕微鏡	正立蛍光顕微鏡
画像解析ソフト	Imaris (3D)	HALO (2D)	VolumeExtractor (CT)
質量分析装置	LC-MS/MS		
生化学分析装置	プレートリーダー	ケミルミイメーキングシステム	
放射線照射装置	ガンマ線照射装置	エックス線照射装置	
その他	セルアナライザー	3Dプリンタ等	

## 連絡先

医学部基礎研究棟2階2228室

内線 6-2404

Mail [kiki-staff@ml.cc.saga-u.ac.jp](mailto:kiki-staff@ml.cc.saga-u.ac.jp)

# 総合分析実験センター 環境安全部門からのお願い

## 研究室の作業環境管理について

薬品・有機溶剤等の管理を徹底して下さい。

◇ 理工学部9号館にて「ジクロロメタン」が定量下限値を超過したとの報告あり。  
※ 使用済み薬品は廃液入れに保管し、流しに流さないよう御注意ください。

ウェブブラウザを起動させて、薬品管理システムに接続します。

① 薬品管理システムのアドレスを入力します。  
<[http://cris.med.saga-u.ac.jp/CRIS\\_v2\\_0/login.aspx](http://cris.med.saga-u.ac.jp/CRIS_v2_0/login.aspx)>

② ログインIDとパスワードを入力してシステムにログインします。

現在のシステム状況	
薬品数	374496
入庫数	0
---	---
アカウント数	4

よくある質問  
推奨する対応ブラウザを教えてください。  
入庫登録をすでに行った薬品のデータを訂正したいのです

総合分析実験センター環境安全部門のページにリンクがあります